

件名	柏崎刈羽原子力発電所7号機における制御棒案内管内の異物について
通報日	平成15年10月27日
概要	<p>当所7号機(改良型沸騰水型、定格出力135万6千キロワット)は平成15年9月23日から第5回定期検査を実施中のところ、10月27日制御棒案内管^(注)4本を原子炉压力容器底部点検のため取り外した際、午後7時20分頃、そのうちの1本から約1cm×1cm、厚さ数mmの金属の異物が回収されましたので、お知らせいたします。</p> <p>今後、回収した異物について調査を実施することといたします。</p> <p>(注)制御棒案内管は、冷却水の流れによる制御棒の振動を防止するため設置されていて、その上部には燃料支持金具があり、燃料支持金具上の燃料荷重を支持しているものです。</p> <p>(平成15年10月28日 プレス発表内容)</p> <p>http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/15102801.pdf</p>